士別市子ども議会

~チャレンジ応援事業~

2025

士別市子ども議会つうしん 2025 年第 10 号 令和7年10月17日

発 行:士別市教育委員会生涯学習部

中央公民館

企画運営:中央公民館・社会教育課

青年ボランティア協力員

士別市東6条4丁目 士別市民文化センター内







令和 7 年 10 月 16 日(木) 第 11 回学習会/士別市民文化センター視聴覚

実践事業のふりかえり

第 I I 回学習会では、IO 月 I 3 日 (祝日・月) 士別市道の駅で開催された実践イベント「とっとこ in 士別ウォーク&士別知識王決定戦」をふりかえりながら、「そもそもなぜこの企画をやろうと思ったのか?」「イベント実施にあたって自分なりに工夫したところは?」など、協力者とともに子ども議員それぞれ考えてみることとしました。

学習会後段では「また同じメンバーで、企画するとしたら何をやりたいか?」 を考えてみたところ、子ども議員からはさらに色々なアイデアや意見が出さ れていたところです。

次回の学習会では、いよいよ市長への報告書をまとめる日となりますが、 子ども議員へは、次回の学習会までに 家庭内でそれぞれ報告書の内容をまと め、持ち寄っていただくよう宿題形式 とさせていただきました。



ふりかえりの詳細

協力員 荒又さん、泉田さん、杉浦さん、石川さん

■■■ 以下、子ども議員への質問と回答 ■■■

●このイベントをなぜ企画したのか目的の確認

- ・多様な人との交流
- ・家の中にいる人を外へ引っ張ってくる
- みんなの仲を深めるため
- ・士別を好きになってもらってもう一回来てもうため
- ・最後にみんなに笑顔になってもらうため
- ・士別の良さをもっと知ってほしい
- ・士別を楽しんでほしい
- ・色々な層の人同士で交流できる
- ・気軽に運動ができる
- ・私たち自身が士別の魅力をもっと知りたい など…

Q 次や3735

- . 省をらずらもの
- ·横断步态
- ·4+117
- ·居上開放
- 清天星近月星花
- · おかつけでない
- · 2days 7. Pilli
- ・キャンプデ
- 運動菜(自治工生で33)
- 特物館はか連接の記憶はするの
- あかはい
- ・宇宙ンゲー大・海外の人工を流
- ・ モスポーツ ・本気限出ない
- ・作号楼境がにい、ファルスホカレダくしまり、
- ・ご板稿小

●目的達成のために工夫したことは?

- ・クイズの時に、ただ答えを出すだけじゃなく解説を入れ、解説を入れることでその問題の答えや問題 について細かく知ってもらえるようにした。
- ・商品券の賞金金額を全て特産物の名前にすることによって、印象に残りやすいようにした。
- ・ウォークラリーカードに豆知識を入れることで、歩いている時間でも暇にならないように工夫した。
- ・担当シフトを作成し、本番動きやすいように工夫した。
- ・何をすれば屋台からも士別の知識などを紹介できるかというところで、トマトジュース試飲の実施や 商品紹介などを作成した。
- ・マイクを使って声かけし、説明は丁寧にすることを心掛けた。
- ・お客さんと会話することで親しみやすくしたり、会話に商品の説明などを入れた。
- ・クイズ出題のときわかりやすくするため、1回だけじゃなくて2回繰り返しアナウンスした。
- ・当日はできるだけ、接客する時にお客さんと目を合わせることを意識した。 など…

●次、まったく同じイベントを実施するとしたらどのような改善がある?

- ・ウォークラリーについて、歩き方の解説みたいなものを入れてみたい。
- ・クイズを出題し次の場所に行くみたいなものを作って、訪問場所を増やしたい。
- ・クイズの正解をスライド以外に、紙などにメモをすればよかった。
- ・学生が来るような工夫をしたい。
- ・午後になってもお客さんが集まるような工夫を考えたい。
- ・接客のコツをあまり考えてなかったので、次はしっかり接客できるようになりたい。
- ・アナウンスで、ウォークラリーとかクイズの内容とか店の商品とか、もう少し説明が出来たらお客さん増えたかもと思った。 など…

↓ ↓上記以外に以下の振り返りを行いましたが、枠の都合上割愛させていただきます。 ↓ ↓

- ・イベント効果の割合は? (自己評価)
- ・改めてこのイベントは楽しかった?
- ・どんな課題意識があってこの企画に定めた?
- ・再度同じメンバーで地域課題解決のための企画をするとしたら何をやりたい?